

9-17 一般鉄軌道騒音・振動対策の実施状況

(平成15年3月31日現在)

対策の種類	対策の内容
防音壁の設置	232.9km(単線延長)
ロングレールの敷設	922.1km(〃)
弾性枕木の敷設	39.4km(〃)
鉄橋の防音工事	40か所
無道床鉄橋の有道床化	418か所

9-18 新幹線鉄道騒音・振動対策の実施状況

(平成15年3月31日現在)

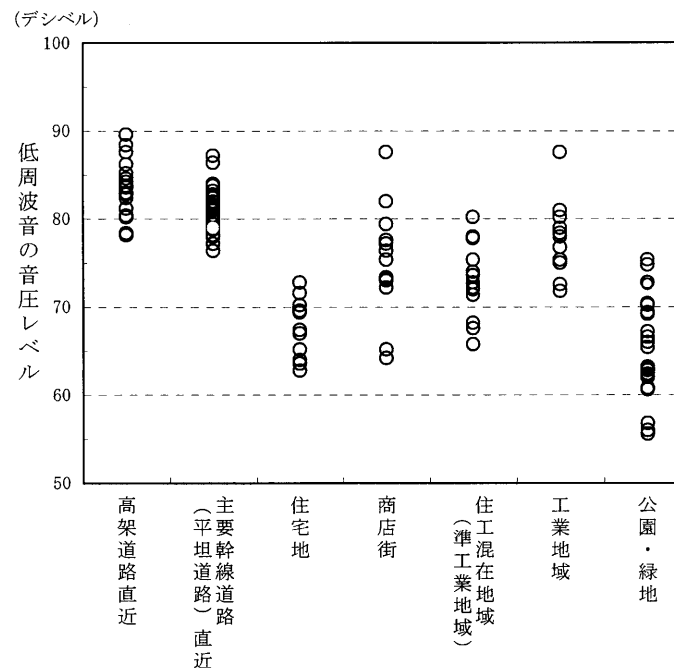
対策の種類	対策の内容
防音壁の設置直型	46.8km(上下線の合計)
干渉型	17.4km(上下線の合計)
嵩上	3.3km(上下線の合計)
バラストマットの敷設	39.0km(上下線の合計)
レールの重量化	59.5km(上下線の合計)
鉄橋の防音工事	10か所(全線)
民家防音 80デシベル対策	1,292戸/1,295戸(完了戸数/対象戸数)
工事 76デシベル対策	2,204戸/2,697戸(完了戸数/対象戸数)
民家防振工事	264戸/304戸(完了戸数/対象戸数)

9-19 鉄軌道騒音振動実態調査の結果(平成14年度)

年度	調査地点数	等価騒音レベル(dB)	ピーク振動レベル(dB)
13	15	57~71	47~64
14	24	51~68	47~60

注) 近接側軌道の中心から12.5m地点での値

9-20 府内における一般環境中の低周波音の音圧レベル



注) 1. 平成2~4年度に131地点で測定

2. 音圧レベルは1~90Hzのオーバーオールの中位値(L50)を示す。